

令和3年度 学校図書館基本計画

18

足立区立扇小学校 校長 宗像 文子

1 学校教育目標

○考える子 ○がんばる子 ○助け合う子 ○元気な子

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- ①児童の読書に対する意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。
- ②多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばす。
- ③様々な取り組みを通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。
- ④学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

3 学校図書館の現状（昨年度末）

蔵書状況	①蔵書数 9,041冊（蔵書基準冊数8,358冊）／ 蔵書率 108%									
	②新規購入図書 392冊 / 廃棄図書 14冊 / 増減冊数 378冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3.35%	0.53%	5.7%	6.89%	7.51%	3.06%	2.89%	5.95%	3.4%	60.71%
*国基準	6%	2%	18%	9%	15%	6%	5%	9%	4%	26%
利活用の状況	①開館時間：授業時、中休み、昼休み									
	②児童一人あたりの年間貸出冊数 60冊（前々年度：50冊）									
	③1か月に2冊以上読む児童 93%									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①読みやすい読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
①学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。 ②学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③学校図書館の利用の仕方について知る。		①各クラス月1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり100冊以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する。
第2学年	①いろいろな読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
①自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ②図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。		①各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり100冊以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する。

第3学年	①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ②きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
①野球に興味のある児童が、他のスポーツの本にも親しむ等、自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても読書する意欲を育てる。 ②辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ③学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり100冊以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する。 ④調べる学習コンクールに学年で、30%程度の児童が取り組む。
第4学年	①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ②きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
①自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ②辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり5千頁以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する。 ④調べる学習コンクールに学年で、30%以上の児童が取り組む。
第5学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ②きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ②複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり5千頁以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する。 ④調べる学習コンクールに学年で、50%程度の児童が取り組む。
第6学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ②きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ②複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり5千頁以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する。 ④調べる学習コンクールに学年で、50%以上の児童が取り組む。

5 学校図書館環境整備に関する取り組み計画・方針

【蔵書・配架等に関すること】

- ①既存の寄贈本や新規購入図書の受け入れ、登録作業を8月中に完了させる。
- ②学校図書館案内図を図書支援員と協力して6月中に完成させる。
- ③現在の蔵書構成を念頭においた選書リストを作成する。

【学校図書館支援員との連携・協働】

- ①学校図書館オリエンテーションの実施やブックトーク等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。
- ②調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。
- ③学校図書館支援員やボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを実践する。

【その他】

- ・図書室の複本を学級ごとのコンテナ貸出として学級に貸出し、児童が少しでも多くの新鮮な本を手にとれるよう工夫をする。